

第8学年 書写

	単 元	観 点	評 価 項 目	時数
1 学 期	2 読みやすく速く書くための 行書 ○点画の省略	主体的に学習に取り組む態度	進んで行書の書き方(点画の省略)を理解し、学習課題に沿って「雲海」を書こうとしている。	3
		思考・判断・表現	毛筆で「雲海」を書くなかで、行書の書き方<点画の省略>を確かめている。	
		知識・技能	漢字の行書の書き方(点画の省略)を理解して、読みやすく速く書いている。	
	○筆順の変化	主体的に学習に取り組む態度	進んで行書に調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「紅花」を書こうとしている。	3
		思考・判断・表現	毛筆で「紅花」を書くなかで、行書の書き方<筆順の変化>を確かめている。	
		知識・技能	漢字の行書の書き方(筆順の変化)を理解して、読みやすく速く書いている。	
	○行書に調和する仮名(いろは歌)	主体的に学習に取り組む態度	進んで行書に調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「いろは歌」を書こうとしている。	3
		思考・判断・表現	小筆で「いろは歌」を書くなかで、行書に調和した仮名の書き方を確かめている。	
		知識・技能	行書に調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	
2 学 期	○行書と仮名の調和	主体的に学習に取り組む態度	進んで行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、学習課題に沿って「豊かな心」「深まる秋」を書こうとしている。	3
		思考・判断・表現	小筆で「豊かな心」「深まる秋」を書くなかで、行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。	
		知識・技能	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	
	[国語・学校生活] ○行書を活用しよう	主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして本の帯やノートなどを書こうとしている。	適宜
		思考・判断・表現	行書で本の帯やノートなどを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	
		知識・技能	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	
	[国語] ○壁新聞を作ろう	主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。	適宜
		思考・判断・表現	壁新聞を作る活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	
		知識・技能	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	
	3 文字を使い分ける。 [やってみよう] ○「デザインと文字」を考えよう	主体的に学習に取り組む態度	進んでテレビ番組のタイトル文字を選び、学習課題に沿ってそれぞれの印象や文字を選んだ理由を話し合おうとしている。	1
		思考・判断・表現	テレビ番組のタイトル文字を選ぶ活動のなかで、目的や必要に応じて文字を選んで書くことの意義を確かめている。	
		知識・技能	目的や必要に応じて、文字を選んで書くことの意義を理解している。	
		主体的に学習に取り組む態度	進んで書体を選択して書く必要性を理解し、学習課題に沿って適切な書体を選んで書こうとしている。	

	○楷書と行書の使い分け	思考・判断・表現	インタビューメモや入学願書を書く活動のなかで目的や必要に応じて書体を選択して書くことの必要性を確かめている。	2
		知識・技能	目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書いている。	
	[コラム] ○物語を千年書き継ぐ (源氏物語)	主体的に学習に取り組む態度	進んで「源氏物語」の変遷を確かめ、学習の見通しを持って文字の役割について話し合おうとしている。	1
		思考・判断・表現	「源氏物語」の変遷を確かめるなかで、文字の役割について考えている。	
		知識・技能	文字の役割について理解している。	
	3 学 期 [国語] ○季節のしおり	主体的に学習に取り組む態度	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	1
		思考・判断・表現	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	
		知識・技能	今までに学習した知識・技能の生かして書いている。	